

大崎上島

広報 osakikamijima

No.174
2017
平成 29

9

競漕に備えて

主な内容

p.2~7 特集：人権の視点

p.8~9 島のニュース

p.12 大崎上島町夏祭り



Contents・目次

特集：人権の視点……………2～7
 島のニュース・案内所通信……………8～9
 ハイスクールレポート……………10
 きょういく大崎上島……………11
 大崎上島町夏祭り……………12
 英語にチャレンジ……………13
 ヘルシー愛ランド（健康）……………14～15
 お知らせのページ……………16～17
 消費生活情報……………18
 行事カレンダー……………19
 まちのわんぱくちゃん……………20

づくりをめざして

意識調査の結果概要

町では、人権問題についての住民の意識を把握し、時代に即した実効性のある施策を推進することを目的に、町長の諮問機関である大崎上島町人権対策協議会（町内の各種団体より推薦された13人の委員により構成）に意見を求め、昨年8月、「大崎上島町人権問題に関する意識調査」を実施しました。

ここでは、「実施された意識調査の内容と、分析された報告の一部を紹介します。

■まちの人口と世帯数
 （2017年7月末現在）
 人口 7,791人
 男 3,842人
 女 3,949人
 世帯数 4,330世帯



■今月の表紙【櫓伝馬整備】



東野住吉祭りに備えて櫓伝馬や櫓の整備が各地区で行われていました。船底や櫓を磨いたり、装飾を新しいものに取り替えたり…。日差しが照りつける中、皆さん真剣な表情で取り組んでいました。（関連ページ：12ページ）

調査の実施にあたって
 この調査は、調査項目の選定や回答データの集計・分析、報告書の作成などを社会理論・動態研究所の青木秀男所長を中心に、同研究所の吉田舞研究員、松山大学人文学部の大倉祐二准教授および大崎上島町人権対策協議会の意見を基に行いました。

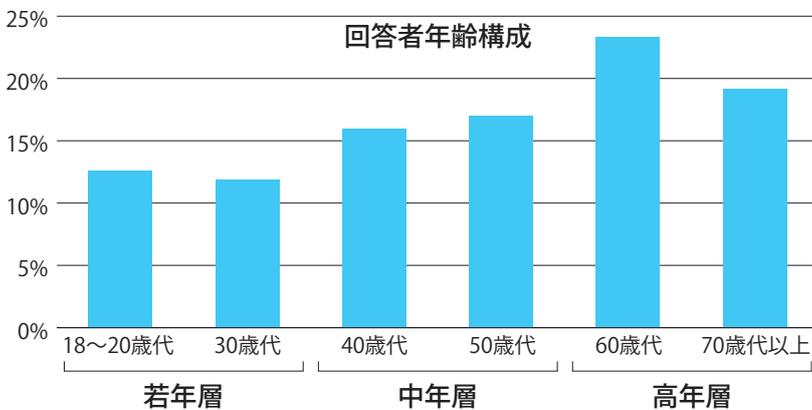
調査対象の選定と回答
 調査対象者は18歳以上の町民800人（この選定は2016年6月21日時点の18歳以上の人口6,907人の11%）。さらに、大崎・木江・東野の人口比率と男女比を配分し、各年齢層を6等分した上で、調査対象を無作為に抽出しました。



特集：人権の視点166

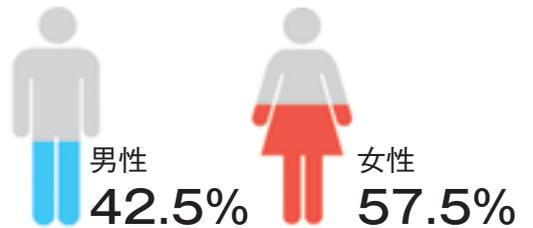
人権尊重のまち

人権問題に関する意識



回答率
318人 / 800人

回答者性別構成



対象者に郵送された調査票



調査対象は18歳以上

人権問題に関する意識調査報告書より

人権問題の知識

人権問題の知識の有無について調査では7つの人権問題について聞いています。

■表1 人権問題の知識（「知っている」） (%)

計	世界人権宣言	子どもの権利条約	同対審答申	人権教育の法	個人情報保護条例	本人通知制度	人権擁護委員
男	84.3	67.9	67.1	63.4	55.2	51.8	13.4
女	90.0	80.2	69.8	65.2	64.0	57.7	17.1
若年層	83.5	78.3	47.6	53.8	40.0	32.4	5.2
中年層	86.4	73.8	65.4	64.3	57.5	59.9	17.7
高年層	90.1	73.6	81.8	69.9	74.0	64.8	19.1

※回答者比＝回答者数÷回答者の実人数（318人）

その結果、それを「知っている」と回答された方の割合は表1のとおりです。
表からは次のことが指摘されます。

- ・ 世界人権宣言、子どもの権利条約に対する認知度が高いこと。
 - ・ 同和对策審議会答申を知る人も比較的多いこと。
 - ・ 人権擁護委員を知る回答者が少ないこと。
 - ・ 全体的に女性の方が知識度が高いこと。
 - ・ 世代別では若年層の知識度が低いこと。
- などが特徴となっています。

人権問題の認知

人権問題の認知についての調査では、下記表2のように女性、障がい者、高齢者など、12の項目について、「現在の日本社会に人権問題としてあると思われませんか」と聞いています。
「人権問題があると思う回答者比」を認知度と呼びます。」

(%)

■表2 人権問題の認知（「あると思う」）

	女性	障がい者	高齢者	出所者	犯罪被害者	子ども
男	75.9	73.9	58.6	70.6	62.8	58.6
女	86.3	78.9	78.1	68.9	67.9	68.8
若年層	88.6	81.0	61.9	70.2	67.6	69.4
中年層	88.4	82.6	76.0	75.6	74.5	70.0
高年層	71.6	68.2	69.1	63.3	57.3	55.3
	インターネット	在日外国人	HIV・ハンセン	同和問題	性的マイノリティ	アイヌ
男	59.2	53.3	53.1	49.7	49.6	24.4
女	66.7	55.9	56.7	55.1	50.3	24.0
若年層	76.8	57.9	62.4	45.1	53.3	15.3
中年層	75.8	63.4	62.3	52.8	57.5	27.9
高年層	44.4	44.9	44.0	55.1	40.8	26.1

※回答者比＝回答者数÷回答者の実人数（318人）

表からは、女性、障がい者、高齢者に関する認知度が高いこと。
アイヌに関する人権問題の認知度が低いこと。
世代別では全体として高年層の認知度が低く、若年層と中年層では若年層の認知度が低いこと。
などがわかります。

知識と認知の関係

表1・表2を詳しく分析すると、人権に関する知識を持つ方は、現代社会においてどのような人権問題があるか、についても把握している傾向にありました。人権問題の知識と認知の間に相関関係があることが考えられます。

同和問題についての住民の意識は？

■表3 同和問題を知った時期・世代 (%)

	子どもの頃	大人になって	覚えていない	今も知らない	計
若年層	38.5	7.7	20.5	33.3	78
中年層	74.3	11.4	7.6	6.7	105
高年層	50.8	22.0	22.0	5.3	132
計	175	47	53	40	315人

同和問題を知った時期・世代
調査では、同和問題を知った時期・世代について聞いています。(表3)
結果から、若年層には同和問題を「今も知らない」世代が多く、中年層には「子どもの頃」に知ったと回答した方が多いことがわかりました。これは、学校で同和教育を受けた経験の有無が関係していると考えられます。

■表4 同和地区や同和問題を知ったきっかけ (%)

学校の授業で教えてもらった	家族や、親族の人から聞いた	学校の友だちから聞いた	近所の人から聞いた	職場の人から聞いた	
39.6	21.2	5.9	5.5	4.8	
本を読んで知った	新聞などマスコミで知った	その他	はっきり覚えていない	計	
3.7	2.9	1.8	14.7	273人	

同和問題を知ったきっかけ
次に同和問題について「知っている」と答えた方に、「あなたが同和問題を知ったきっかけは次のうちどれですか」と聞いた回答結果が表4です。
最も多くの方が、学校の授業で知ったと回答しており、世代別では、中年層の67%が授業で知ったと答えていました。この数値の高さも、やはり同和教育を受けたことと表れだと考えられます。

■表5 同和問題の解決に大切なこと (複数回答)

	回答者比	回答者
町民が正しい理解をもち努力すること	51.2	148
行政が積極的に努力すること	26.0	75
同和地区の人が分散して住むこと	17.0	49
自然に解決するのを待つこと	18.3	53
同和地区の人が努力すること	10.4	30
その他	5.2	17
わからない	25.3	73

※回答者比=回答者数÷回答者の実人数 (289人)

同和問題を解決するために
「同和問題を解決するために、あなたは何が大切だと思いますか」という質問では、回答者の多くは積極的な解決(町民が正しい理解をもつ・行政が積極的に努力する)を選んでいましたが、その他の否定的な解決を選んだ回答者も少なくありませんでした。(表5)

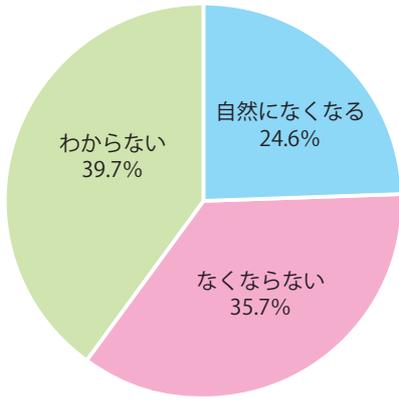
自然解消論への意見

前記の質問に対し、「自然に解決するのを待つこと」という回答があります。これは、部落差別はそつとしておけば自然になくなるという意見であり、これを「自然解消論」と呼び、同和問題の解決に関して広く流布している意見です。

自然解消論への意見では、図1のように部落差別は自然には「なくなるならない」と思う回答者が35.7%にとどまっていますが、中年層でこの回答が多い傾向があります。これも同和教育の影響とされます。

※同和对策審議会答申では、この自然解消論を否定して、同和問題の解決は「国の責務」としてしています。

図1 自然解消論への意見（回答者305人）



人権問題と同和問題に関する意識

2007年調査との比較から

人権問題について

2007年の意識調査から10年、今回紙面に掲載できなかったさまざまな質問事項を含め、回答者（住民）の意識の変化は次のように読み取れました。

同和問題について

同和問題に関する意識は、10年前と比べて、意識が改善された部分、変わらない部分がありますが、同和問題との関わりや同和行政などの評価において、後退している部分が目立ちます。

また、同和地区の人との家族の結婚に関しては、若年層において家族の結婚に「賛成する」が減って「わからない」が増えています。10年前と比べて同和問題は町民の意識からより遠ざかっているように思われます。

まとめ

今回の調査において、回答者の人権問題に関する意識（知識、認知、意見、態度）にさまざまな問題があり、それは、同和問題に関する意識も同様であることが明らかになりました。しかも、回答者の意識の状態は、2007年調査と比べて後退傾向となっています。その背景には、人権を軽んじる社会風潮の影響があると思われる

人権問題に関する意識が、10年前と比べ、全体として後退しています。

人権問題の知識度・認知度が、全般的に低下

人権問題への積極的な態度が後退

人権問題とのかかわりにおいて「できるところから行動したい」と答えた人が減少し、「わからない」と答えた人が増加。また、差別的な言動をする人に対して「まちがいを説明する」と答えた人が減少している。

人権問題への前向きな行動が後退

家族と人権問題を「話題にした」回答者・町広報紙の人権啓発記事を「読んでいる」回答者が減少している。

ですが、最大の理由は、回答者が人権問題、同和問題に接する機会が減ったことにあると思われます。本町においても2002年の法の失効（地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律）により、学校での同和教育がなくなり、地域の社会啓発が滞っています。そのことが、町民の同和問題はもとより、人権問題全般に関する意識の後退にも影響しているように思われます。

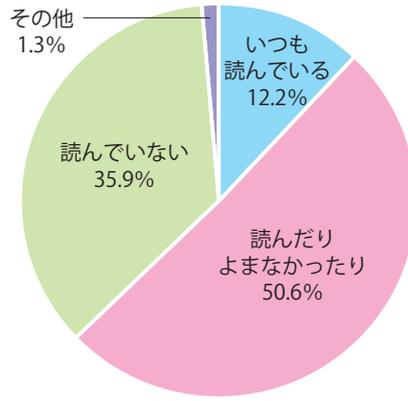
したがって、この状態を改善し、町民が人権問題に関する意識を高めるために、人権問題や同和問題に関する取り組みや、学校や地域での人権・同和教育と社会啓発を活性化させていきたいと思えます。

意識調査では、「毎月発行している町広報紙の人権啓発記事（人権の視点）を読んでいますか」という質問に対し、「いつも読んでいます」人は12.2%にとどまり、残念ながら大半の人が「読んでいない」との回答となっています。（図2）



ご存じのように町広報紙の編集・発行は、住民課人権・広報統計係が担当しています。人権及び広報の担当課として、この結果を真摯に受け止め、今後皆さんにとって読みやすく、わかりやすい啓発記事「人権の視点」を掲載していきたいと思えます。

図2 啓発記事を読む頻度（回答者312人）



報告書は町HPで

ここでは、大崎上島町人権問題に関する意識調査報告書を抜粋の上、まとめました。報告書の全文については、大崎上島町ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

住民課 人権・広報統計係

☎ 65-3114



こんな活動をしています

▶ 人権擁護委員



人権擁護委員について

今回の意識調査では、約80%の人が町の人権擁護委員の名前を知らないと回答しました。

人権擁護委員は、日常生活に埋もれている人権問題をすくい上げるために、市町村長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアで、地域の皆さんから相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえたりするような啓発活動を行っています。

大崎上島町では

町では、各学校での人権教室の他、中学生人権作文コンテストの実施、産業文化祭等での啓発イベント、各種の人権相談などを行っており、次の4人の方が東広島竹原人権擁護委員会の一員として活躍しています。

委員名	地区
有田卓也委員	東野
大政昭仁委員	大崎
岸 和子委員	木江
小松恵子委員	大崎

※小松恵子委員は、この度平成29年7月1日付けで法務大臣から委嘱されました（再任）。

人権相談所開設日

開設日時
奇数月の第2水曜日
10時～12時・13時～15時
開設場所
9月 役場木江支所
11月 東野保健福祉センター
1月 大崎上島文化センター
3月 東野保健福祉センター

※町では、人権擁護委員が人権相談を担当するとともに、法務局職員が登記相談を行います。
※相談は無料で、秘密は厳守されます。



小学校での人権教室

英語の先生を迎えました



左からロドリゲズ・エリザベス先生、山城タラ先生、パドバノ・ニコラス先生

本町に新たに2名のALTが就任し、7月27日(木)に辞令交付式が行われました。ALTはAssistant Language Teacherの略で外国語指導助手という意味。幼・小・中・高等学校で日本人教師の補佐として子どもたちに英語を教える先生のことです。

これまで勤められていた山城タラ先生と新しく来られたパドバノ・ニコラス先生、ロドリゲズ・エリザベス先生の3人体制で町内の子どもたちに英語を教えていただきます。それぞれの先生に自己紹介してもらいましたので、13ページの英語にチャレンジコーナーをご覧ください。

英語にふれあう



ノルウェー民話「3匹のやぎのがらがらどん」を英語で読み聞かせ
アクティビティのようす

7月14日(金)、学生ボランティア団体FROGSによる絵本の読みかたりやアクティビティがルンビニ幼稚園と木江小学校で行われました。FROGSは都市部の高校生やインターナショナルスクール生などが結成・運営しているチームで、離島の保育園などを訪問し、子どもたちと英語でふれあう活動を行っています。この日は大崎海星高校の生徒も活動に協力。子どもたちは英語でコミュニケーションをとる楽しさを実感することができました。

芸南学童水泳大会に参加



大崎水泳クラブ。リレーは男子フリー、女子フリー、女子メドレーに出場。3種目とも2位入賞しました。

7月22日、竹原市教委主催(三原市水連主管)第61回芸南学童水泳大会に大崎水泳クラブが参加しました。この大会は竹原市内の小学校を中心に開催される大会で、縁あつて水泳クラブも大崎小学校として継続参加しています。

今回は、出場したリレー3種目での2位入賞をはじめ、個人種目でも1位や入賞という多くの結果を残すことができました。現在、9月初旬のクラブ内記録会に向け、日々の練習に励んでいます。

準優勝に輝く



選手と保護者のみなさん

法務省主催の「社会を明るくする運動」竹原・大崎上島地区保護司会ジュニアバレーボール大会が7月23日(日)に竹原小学校の体育館で開催されました。大会には11チームが参加し、大崎上島町からは、豊田・東野チームが出場。選手たちは猛暑の中、熱戦を繰り広げ、見事準優勝に輝きました。

みんなで作るとおいしいね

7月28日(金)～8月25日(金)の間に各地区で小学生の児童を対象に子どものための料理教室が開催されました。野菜やお肉の切り方・料理の手順や食事バランスなどを栄養士と食生活改善推進員の方に教わりながら調理をしたり、作った料理の塩分測定をしたりと色々な体験をしました。



野菜を切る手も慣れてきました

キャンプで築く友情

7月15日(土)・16日(日)に野賀海水浴場・木江公民館で大崎上島町子ども会育成連合会主催のキャンプが開催されました。スイカ割りやレクリエーション、ビーチフラッグ競技などが行われ、子どもたちはキャンプ生活を通して友情を育むことができました。



スイカ割りに挑戦

見事優勝!

7月16日(日)、愛媛県今治市大三島町で開催された三島水軍鶴姫まつりに木江権伝馬チームが出場しました。

町内外から集まった27チーム(男性チーム:17、女性チーム:10)がしのぎを削る中、見事優勝を手にしたのは木江権伝馬チーム。なんと3連覇の快挙を達成しました。



大三島でも大活躍



こちら大崎上島 風待ちの案内所、通信

大崎上島の観光やイベントの窓口として、まちの情報を発信しています。



観光協会では現在、大崎上島町の新しいガイドブックを制作しています。これまでのパンフレット類では、場所や食事などモノ・コトの説明が中心でしたが、今回のガイドブックの主演は、豊かな自然のこの島で生活する人たち、そのものです!

観光案内所がオープンしてから、お蔭様で一年が経ちました。観光案内所を通してたくさんの方と交流をしてきましたが、中には何度もこの島に足を運んでくださる嬉しいお客さんもいますし、この島が気に入って移住された方もいらっしゃいます。

先日この島のリピーターの方に、前回来た時のことで、一番思い出に残っていることは何ですかと聞いてみると、思いがけない答えが返ってきたので、今回はそのお話を。



普段は海外の大学で勉強しているまき子ちゃんは、こう答えてくれました。

「権伝馬の体験乗船をさせてもらった時に、島の方が岸からずっと私たちのことを見てくれたんです。それが何だかとても嬉しくて。あの瞬間、私も島の一部になれたような気がして」

えっ、たったそれだけ?と思うかもしれませんが、誰に聞いてもこんな感じの答えが返ってきます。あいさつを返してくれたとかみかんをくれたとか。かく言う私も、そんな些細な交流からこの島に居ついてしまった人間の一人です。

大崎上島がすごい!と、外から評価していただけることが最近多いですが、こんな交流の積み重ねが今の大崎上島を作っているのだと思います。



<http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

平成29年度船員労働安全衛生月間「標語の部」に本校から2名が入選しました。

【優秀賞受賞作品】

- ・ 思い出せ 最初のころの恐怖心 慣れこそ危険 一呼吸
- ・ 安全は ちいさな確認 ひとつから



ひらめき☆ときめきサイエンスを開催しました。



7月30日(日)、本校において、日本学術振興会の委託事業であるひらめき☆ときめきサイエンス「振動の不思議を学ぼう！例えば同じ地震でも建物によって揺れ方が違うのはなぜ？」を開催し、約30名の生徒・保護者の参加がありました。この事業は科学のおもしろさを感じてもらうことを目的としたプログラムです。本校教員だけでなく、学生も講師として実験器具の説明をするなど教育的なイベントともなりました。



7月30日(日)、本校において、日本学術振興会の委託事業であるひらめき☆ときめきサイエンス「振動の不思議を学ぼう！例えば同じ地震でも建物によって揺れ方が違うのはなぜ？」を開催し、約30名の生徒・保護者の参加がありました。この事業は科学のおもしろさを感じてもらうことを目的としたプログラムです。本校教員だけでなく、学生も講師として実験器具の説明をするなど教育的なイベントともなりました。

第1回オープンスクールを実施しました。



8月5日(土)・6日(日)、本校において、オープンスクールを開催しました。炎天下の中、県内外から500名を超える参加者があり、多くの中学生及び保護者の方が来校され、体験授業の受講や技術支援センター施設・学生寮・練習船広島丸を見学されました。



8月5日(土)・6日(日)、本校において、オープンスクールを開催しました。炎天下の中、県内外から500名を超える参加者があり、多くの中学生及び保護者の方が来校され、体験授業の受講や技術支援センター施設・学生寮・練習船広島丸を見学されました。

木江十七夜祭に参加しました。



7月22日(土)に開催された木江十七夜祭に今年も本校が参加しました。今年も①権伝馬競漕出漕②出店で焼き鳥販売③ソーラン部による演舞、と昼から夜まで生徒が祭りに参加し、地域の方々と一体となって会場を盛り上げました。また、同日開催されたサイクリング・スタンプラリー「大崎上島HAPPYライド2017」では、本校生徒がデザインしたスタンプや絵馬が使用されました。本校は今後も地域と一体となって様々な活動を行い、生徒を育てていきたいと思っております。関係者の皆様、祭りに足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。

海洋体験学習を実施しました。



8月2日(水)、1・2年生を対象に海洋体験学習を実施しました。

1年生は大串海岸においてシーカヤック体験を、2年生はマリンパークおおさきにおいてフィッシング体験を行いました。生徒は地域に根差したマリンスポーツを体験することにより、地域の自然のすばらしさを体感し、地域への愛着を深めました。地元のインストラクターの方に講師をお願いし、初めて体験する生徒にもわかりやすく教えていただきました。

学校見学ツアーを実施しました。

8月10日(木)・11日(金)に東京、大阪から中学3年生・保護者、計10名の方に参加していただき、大崎海星高校見学ツアーを実施しました。1日目は和太鼓部による演奏や生徒による学校紹介・校舎案内など、生徒が主体となって考えたプログラムで高校を見学。2日目は観光ガイド付きの大崎上島見学ツアーで、神峰山に登ったり、ブルーベリー狩りやシーカヤックを体験したりと、町の魅力を十分に感じていただきました。本校ではこれからも大崎上島町・大崎海星高校の魅力を積極的に伝えていきます。



情報プラザ・エル

新刊本

- ☆遠縁の女
- ☆悪寒
- ☆嘘と人形
- ☆薫風ただなか
- ☆標的
- ☆左京区桃栗坂上ル
- ☆蒼のファンファーレ
- ☆変幻
- ☆あなたの隣にいる孤独

- 青山 文平
- 伊岡 瞬
- 岩井志麻子
- あさのあつこ
- 真山 仁
- 瀧羽 麻子
- 古内 一絵
- 今野 敏
- 樋口 有介

絵本の読み語り

つくしの会
絵本のよみかたり
9/16(土) 10:30~
絵本「だいじょうぶ だいじょうぶ」

休館日

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
10/1	2	3	4	5	6	7

開館時間 10:00 ~ 18:00



学校経営目標

明るく 楽しく 朗らかな 学校づくり

学校教育目標

自分を大切に 他人を大切に ふるさとを大切にする東野っ子の育成
 ~自分が好き 友だちが好き 学校が好き ふるさとが好き~

6年生「大崎上島学」 島の伝統文化 櫂伝馬体験！

8月2日(水)、町内3小学校の6年生と大崎上島中学校1年生が「大崎上島学」櫂伝馬体験学習を行いました。テーマは「櫂伝馬の魅力は何だろう」でした。

まず、櫂伝馬講座では、大崎上島町地域協議会の榎本江司先生に櫂伝馬の歴史についてお話していただきました。「報恩 栄弥」の掛け声の意味が大崎上島町らしく心に残りました。長谷川南城先生には、櫂伝馬の魅力についてお話していただきました。櫂伝馬の姿の美しさや櫂伝馬にかかわる人やかかわってきた人たちからの「つながり」についてお話していただきました。そうしたお話を聞いた上で、中学1年生の先輩たちと櫂伝馬の魅力についての意見交流や実際に櫂伝馬を漕ぐ体験活動をしました。



子どもたちは、この体験活動を通して、「みんなで協力し、心を一つにできる」「みんなでやりぬく達成感が味わえる」「櫂伝馬を漕ぐ人も漕がない人も一つになれること」「今まで大切に受け継がれてきた文化の重みやつながり」等、櫂伝馬の魅力についてまとめました。

さらに、東野小学校の6年生は、もっと櫂伝馬の魅力をたくさんの人に伝えたいという思いから、櫂伝馬についてまとめたリーフレットを作成し、東野住吉祭りの櫂伝馬体験乗船に参加した方々に配りました。このように、櫂伝馬等の伝統文化がこれからも続いていくように、自分たちに何ができるかを考え、実行する学習活動を2学期からの総合的な学習の時間で行っていきます。



6年生の作成したリーフレット



5、6年生・PTAは毎年「子ども櫂伝馬」に参加



教育委員の活動報告

【第1回総合教育会議】

7月28日(金)

1. 協議事項

(1)中学生の体力の向上について

(2)就学前教育の充実について

【第7回定例会議】

7月28日(金)

1. 議事

● 日程第1報告第10号

第11回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会について

● 日程第2報告第11号

学校給食運営委員会について

● 日程第3議案第16号

平成30年度使用教科用図書

採択について

● 日程第4議案第17号

平成30年度使用特別支援学級用教科書の採択について

2. その他

8月25日(金) 16時～

8月定例会議

【心の教室相談開設日】

気軽に子どもたちや保護者の悩みを相談できる相談室を開設します。ぜひ、ご利用ください。

日時

9月4日(月)・11日(月)・25日(月)

12時～17時

場所

大崎上島文化センター楽屋



8/14

大崎上島サマーフェスティバル

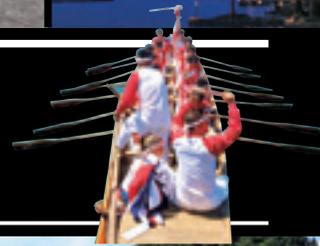


7/22

木江十七夜祭



大崎上島町 夏祭り



港に並ぶ提灯。響き渡る權伝馬の太鼓の音、掛け声、そして歓声。今年も夏祭りの時期が訪れ、たくさんの方々が賑わいました。



8/13

東野住吉祭り



はじめまして!!



Hello, my name is Tara Yamashiro. Until now, I have been teaching at all the schools on Osakikamijima. As I enter my fourth year, we have two new ALTs on the island and I have been placed at Osaki Elementary School. I will also be going to Osaki Kindergarten and Hikari Kindergarten. I want to continue to help the students improve and enjoy English!

(こんにちは！私の名前は山城タラです。今まで、大崎上島の全部の学校に英語を教えていました。4年目に入って、2人の新しいALTが来て、大崎小学校に配置になりました。大崎幼稚園とひかり園にも教えに行きます。子どもたちが英語を楽しく学んで上達できるようにがんばりたいと思います！)

Hello, my name is Nicholas Padovano, but you can call me Nick. I came from Houston, Texas in America. My hobbies are playing sports and video games and reading. I will be going to Kinoe Elementary School and Kinoe Kindergarten. I enjoy learning Japanese so I want the kids to enjoy learning English, too!

(こんにちは！私の名前はパドバノ・ニコラスと申しますが、ニコと呼んでもいいです。アメリカのテキサス州のヒューストン市から来ました。私の趣味はスポーツとビデオゲームをすることです。読書も好きです。木江小学校と木江幼稚園に行きます。私は日本語を楽しく学んでいるから子どもも英語を楽しく学べるようにがんばりたいと思います！)



Hello, my name is Elizabeth Rodriguez, but you can call me Isla. I am from the city of New Orleans in America. Because of this, I want to teach the kids of Osakikamijima about the culture of New Orleans and the American Southerners. I will be going to Higashino Elementary School and Runbini Kindergarten. Nice to meet you!!

(こんにちは！私はロドリゲズ・エリザベスと申します。でも、アイラと呼んでもいいです。アメリカのニュー・オーリンズ市から来ました。大崎上島の子どもたちにニュー・オーリンズとアメリカの南部の人の文化を教えたいです。東野小学校とルンビニ幼稚園に行きます。どうぞよろしくお願ひします！)

■国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法定免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等これらの期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

- ◎一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。
- ◎「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

※追納のお申し込みを希望される方、またはご相談については、三原年金事務所までお願いします。

問三原年金事務所 ☎0848-63-4111(代)



県立安芸津病院より

☎0846(45)0055

よく噛んでガン予防

管理栄養士 渡邊 雅恵

美味しい物が食べたい、安全で体にいい物も食べたいという欲求は尽きないものです。いつ、何を、どのように食べるかが健康で若々しい体を作るためのカギです。食事を取り込む口、小さくする歯。よく噛むことが健康への第一歩です。そのメリットをわかりやすく学校食事研究会が標語にしたものが、

「卑弥呼の歯がいーぜ」

- ひ：肥満予防
- み：味覚の発達
- こ：言葉の発音はっきり
- の：脳の発達
- は：歯の病気予防
- が：ガン予防
- いー：胃腸快調
- ぜ：全力投球



特に「が：ガン予防」。唾液に含まれるペルオキシダーゼという酵素が、食品の発ガン性を抑え、30回以上噛んで長く唾液にさらされることで、ガン予防になります。

唾液中のホルモン（パロチン）は若返りホルモンといわれ、「ぜ：全力投球」活力と、「いー：胃腸快調」内臓の働きを助けてくれます。

TVや新聞を見ての「ながら食い」では唾液の分泌も減少します。忙しくて食事に時間がとれない時は、夕食だけでもしっかりと噛む、味わうことに集中してみましよう。

噛む回数を増やすには、①野菜や肉などを大きめに切る、②野菜などは生や硬めに調理する、③乾物など歯ごたえのある物を摂る、など食材や料理の工夫も必要です。一番大切なのは、①一口の量を少なくする②お茶や牛乳で流しこまない、など食べ方の工夫です。

噛むことは、自分で行える唯一の消化作業。よく噛んで、美味しく、楽しく食べることで心と体の栄養になることが免疫力アップにつながり、過食が予防できることでガンのみならず、万病を防ぐことにつながります。



ふれあいランドは、大崎上島町の委託を受けた障がい者相談支援事業所です。障がいのある方や障がいのために生活のしづらさを抱えている方、又はそのご家族や地域の方からの相談に応じています。この島で自分らしく、自立した生活を送るためのお手伝いをしています。

ふれあい工房感謝祭イベントのご案内

皆様のご支援により昨年度はふれあい工房10年記念として盛会のうちに感謝祭イベントを終えることができました。本年度は気持ちも新たにテーマを「リ・スタート地域に生きる」とし、開催します。障がい者支援は“地域との共生”といわれ、その動きも障害福祉計画作成においても盛り込まれようとしているところです。職員一同地域の皆様のお力添えをいただきながら開催しますので、ぜひお越しく下さい。

日時 9月30日(土) 10:00~15:00

場所 ふれあい工房

内容 各種フードコーナーと楽しい大道芸



料理教室開催について

自立生活へ向けてのお手伝いとして・余暇の充実として料理教室を開催します。

日時 9月24日(日) 10:00~13:00

場所 サポートおおさき 第二ふれあい工房

会費 500円



連絡先

大崎上島町生活サポートセンター ふれあいランド

☎0846-64-4416

(転送することもあります)
そのままお待ちください)

Fax 0846-67-5118

E-mail hureai-iland@osakifukushikai.jp

相談時間 月~金曜日 8:30~17:00

※相談は無料で、秘密は固く守られます。



管理栄養士のヘルシークッキング

～手軽な食材でパワーアップ～

初秋は夏の疲れと季節の変わり目で体調が崩れやすい時期です。そんな時にお勧めの料理です。豚肉にはたん白質はもちろんのこと、ビタミンB1が豊富です。ビタミンB1はご飯やパン、麺類などに多い糖質を完全燃焼させてエネルギーを算出し疲労物質を残さない「燃焼系ビタミン」です。その豚肉に抗酸化ビタミンたっぷりの野菜と香味野菜を組み合わせ、主食、主菜、副菜をワンプレートに仕上げたメニューです。香味野菜とゴマの香りが楽しく、ピリカラな味つけが食欲をそそります。

ピリカラ豚丼

エネルギー	429kcal
たん白質	16.6g
脂質	8.8g
塩分	1.4g



◎材料（4人分）

ご飯中盛り4杯、豚もも肉(薄)200g、小麦粉小さじ4、にんにく6g、しょうが6g、ゴマ油大さじ1、人参1/4本、小松菜120g、もやし60g、A濃口しょうゆ大さじ2、砂糖大さじ2、酒大さじ2、ねぎ10g、すりゴマ小さじ2、一味唐辛子少々

◎作り方

- ①豚もも肉は3切れに切る。にんにく、しょうがはせん切りにする。
- ②小松菜はゆで、水気をしぼり2～3cmに切る。人参はせん切りにし、ゆでる。もやしもゆで、水気をしぼる。
- ③フライパンにゴマ油を熱し、にんにく、しょうがを入れて中火でサッと炒め、①の豚肉に小麦粉をまぶし、その中に入れる。両面とも色よく焼き、Aの調味料を合わせたものを加える。
- ④肉全体になじませ、汁気がトロツとするまで煮る。(煮汁は少し残す)
- ⑤丼にご飯を盛り、②のゆでた野菜をのせ、豚肉をたれごとかける。上に小口切りしたねぎとすりゴマをかける。好みにより一味唐辛子をふる。

9月は健康増進普及月間です。食生活改善普及運動も実施され、「食事をおいしく、バランスよく」を基本テーマに「毎日プラス1皿の野菜」、「おいしく減塩1日マイナス2g」、「毎日の暮らしにwithミルク」に焦点を当てた取り組みが行われます。

こんにちは、保健師です

「自殺予防週間」9月10日～16日

9月10日から9月16日までを自殺予防週間とし、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向け、国、地方公共団体、関係団体及び民間団体等が中心となり、集中的に啓発活動、支援策を実施します。

自殺を防ぐために知っておきたいこと

☆自殺の問題は、誰もが当事者となり得る重大な問題です。健康問題、経済・生活問題、家庭問題、勤務問題などの様々な悩みと、その人の性格傾向、家族の状況、死生観等が複雑に関係し、自殺以外の選択肢が考えられられなくなるなど、自殺に至る過程で精神的に追い込まれていることが指摘され、また自殺を図る直前に、うつ病やアルコール依存症等の精神疾患を発症し、正常な判断を行うことができない状態となっていることも報告されています。

☆多くの自殺は、様々な要因により、心理的に「追い込まれた末の死」であり、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、自殺に対する誤った認識や偏見を払拭し、命や暮らしの危機に陥った場合には誰かに援助を求めることが適当であることの理解を促進していきましょう。

☆一人一人が、自分の周りにいるかもしれない自殺を考えている人の存在やサインに気づき、声をかけ、話に耳を傾け、必要に応じて支援先につなぎ、見守っていく「ゲートキーパー」としての意識を持ち、自殺予防につなげていきましょう。



(広島県ゲートキーパー手帳一部引用
広島県立総合精神保健福祉センター発行)

◎ひとりで抱えず、まずご相談ください。

(いのちとこころの相談窓口)

広島県西部東保健所 保健課 保健対策係

☎(082)422-6911

保健衛生課 保健指導係 保健師

☎(0846)62-0330



【お詫びと訂正】8月号13ページ「こんにちは、保健師です」の掲載に誤りがありました。

お詫びして訂正します。 タイトル(誤)「仮面血圧」→(正)「仮面高血圧」

ふるさと納税について

町内外からふるさと大崎上島町への応援をいただき、お礼申し上げます。町内にお住まいの方から大崎上島町へのふるさと納税(寄附)につきましては、国からの通知により、本年度から返礼品をお届けできませんので、あらかじめご了承ください。

☎ 総務企画課 財政係

☎ 65-3111

ひろしま神楽の日
2017を開催します!

広島が世界に誇る伝統芸能「神楽」。広島市、三原市、廿日市市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町から神楽団が集まり、各地域に伝わる神楽を披露します。ぜひ、この機会に勇壮な神楽ばやしと華麗な舞をご鑑賞ください。今年は、三原市、北広島町の子ども神楽団も出演します。

日時 9月30日(土)・10月1日(日)
10時〜オープニング(第一部:10時30分) 第二部13時30分)

場所 広島駅南口エールエール地下広場

料金 無料

☎ 広島広島域都市圏協議会、神楽まち起こし協議会事務局(安芸高田市企画振興部政策企画課内)
☎ 0826-4215612
(平日のみ8時30分〜17時)

初期消火競技大会

事業所及び自主防災組織などの初期消火技術の競技大会を実施します。競技種目は消火器の部(男子・女子・男女)、屋内消火栓の部。日付 10月11日(水) 13時〜17時

場所 東広島市消防局西側駐車場
申込 出場申込書及び要領は東広島市のホームページからダウンロードしてください。

締切 9月14日(木)

☎ 東広島市消防局予防課

☎ 082-4221-6341

平成29年度
第1回救命講習開催

皆さんは、目の前で倒れた人に応急手当を行うことができますか?大崎上島消防署では「1家族1救急隊員」を目標に心肺蘇生法やケガの応急手当の講習会を行います。適切な応急手当を身につけていれば、尊い命を救うことができます。ぜひこの機会に、学んでみませんか?

日時 9月24日(日)9時から3時間程度

場所 大崎上島開発総合センター1
定員 30名程度(参加無料)

※受講された方には、普通救命講習修了証を発行します。

※事前に「応急手当講習受講申込書」にてお申し込みください。

☎ 大崎上島消防署 ☎ 65-2056

自衛官・各種学生募集

自衛官・各種学生を次のとおり募集します。

募集種目	受検資格	受付期間	試験日
防衛大学校	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含) 又は高専3年次修了者(見込含)	9/5(火)~29(金)	1次: 11/4・5 2次: 12/5~9の指定日
防衛医科大学校 医学科学生			1次: 10/28・29 2次: 12/13~15の指定日
看護学科学生			1次: 10/14 2次: 11/25・26の指定日

☎ 自衛隊広島地方協力本部
尾道出張所
☎ 0848-2216942

町有地を一般競争入札により売却します

次の物件を町があらかじめ決めた予定価格(最低売却価格)以上で、もつとも高い価格を提示した方に売却します。現状のままでの売却となりますので、入札の参加を希望される方は、必ず事前に現地及び売却条件を確認し、お申し込みください。

住所 大崎上島町中野4994番地1(向山区)

物件 宅地214.08㎡(軽量鉄骨造2階建て1棟を含む)

最低売却価格 231万円

申込期間 9月22日(金)まで
入札日時 10月2日(月) 11時

申込書類は、総務企画課行政係まで(町ホームページからもダウンロードできます)。

☎ 総務企画課 行政係
☎ 65-3111



ジェネリック医薬品による 医療費削減効果について

国民健康保険では、ジェネリック医薬品（後発医薬品）に切替えた場合のお薬代の自己負担の軽減額に関するお知らせを送付しています。

3月分の削減効果は、
切替えた方の人数 427人
削減された金額 977,400円
保健衛生課 ☎62-0303

求人情報コーナー

主な求人事業所 医療法人社団

ひがしの会、(株)ジュンテンドー、
(株)ツルハグループドラッグ&
フアーマシー西日本、(株)三原
スーパード、栄食メディックス(株)
中国事業部、岡本建設(株)、(有)栄
山建設

※広報紙発行日に、すでに募集が
終了している場合もあります。
町内求人票、ハローワーク竹原
発行のだけの求人情報誌は、役
場本庁・大崎支所・木江支所の窓
口に置いてあります。

大崎上高町ホームページの求人
情報から検索することもできます。
☎ハローワーク竹原（広島西条公
共職業安定所竹原出張所）
☎0846-2218609

ナースセンター相談日の お知らせ

看護職の方へ「もう一度働きたい」を応援します。

日時 9月27日(水) 13時30分～15
時30分（事前予約不要）

場所 東野保健福祉センター相談室
対象 保健師、助産師、看護師、
准看護師免許をお持ちの方

相談は、広島県ナースセンター
（公益社団法人広島県看護協会）
の相談員がナースとしての経験に
基づき、専門的な見地からアドバ
イスします。

☎広島県ナースセンター（公益社
団法人広島県看護協会）
☎082-229319786

ジェネリック医薬品を 利用してみませんか？

ジェネリック医薬品は、新薬の
特許が切れた後にその新薬と同じ
成分・効用でつくられる薬です。
品質・有効性・安全性などについ
ては厚生労働大臣から承認を得て
います。

新薬の3～5割程度の価格のため、
服薬中の方がジェネリック医薬
品に切り替えることで、薬代を
節約できる可能性があります。（※
切り替えは、強制ではありません）
詳しくはかかりつけの医師や薬
剤師にご相談ください。

保健衛生課 保健指導係

☎62-0303

登記相談予約制のお知らせ

法務局では、登記相談予約制を
実施しています。登記相談を希望
される場合、電話または窓口であ
らかじめご予約をお願いします。
不動産登記

☎(082)422-2338
会社・法人登記

☎(082)228-5201
ご予約いただくことで、お待ち
いただくことなく相談窓口がご利
用できます。予約なく来庁された
場合、当日中に相談をお受けでき
ないことがあります。相談時間は
20分程度です。詳しくは広島法務
局ホームページをご覧ください。

果樹共済被害申告のお知らせ

果樹共済の被害申告を受け付け
ます。該当する方は収穫前に「損
害通知書」を提出してください。
また、電話での被害申告も受け付
けています。

半相殺減収総合一般方式
3割以上の収穫量の減収が見込ま
れる方
災害収入共済方式

収穫量の減収があり2割以上の
収入減が見込まれる方。
※被害調査後に被害が進行した場

合は再評価しますので、その都
度被害申告してください。
収穫後の被害調査はできません
ので、ご注意ください。

主な補償対象となる災害

風水害・干害・寒害・鳥獣害・
病虫害・凍霜害・雨害湿潤害・
地すべりの害・火災・その他気
象上の原因による災害など

提出期日 遅くとも収穫の1週間
前に提出又は連絡。

☎NOSA I 広島 安芸津出張所
☎0846-4515327

「法の日」週間を迎えて

10月1日は「法の日」です。法の日
は、国民の皆さんに法の役割や重要
性について考えていただくきつか
けになるようにと、裁判所、検察庁
及び弁護士会の協議で提唱され、昭
和35年、政府によって、「国をあげて
法の尊重、基本的人権の擁護、社会
秩序の確立の精神を高めるための
日」として定められました。

広島地方裁判所では、10名以上
の団体を対象に、裁判所の説明、
法廷見学や裁判傍聴などを内容と
した裁判所見学を実施しています。

☎広島地方裁判所総務課広報係
☎(082)228-0430
までお気軽にお申し込みくださ
い。

コインパーキングの料金表示はしっかり確認を

【内容】

「24時間最大千円」と表示されていたコインパーキングに3日間駐車した。料金は3千円だと思っていたのに、精算時の料金が8千円以上だった。おかしいと思ったが、支払わないと出庫できないので、仕方なく払った。すぐに電話で抗議したところ、「最初の24時間が千円でその後は通常料金だ」と言われた。

(70歳代 男性)



【アドバイス】

- ・コインパーキングで、「1日最大〇〇円」「24時間最大△△円」などと表示されているのに、24時間を超えると料金体系が変わり、想定以上の料金を請求される事例が見られます。
- ・一見ただけでは利用条件が分かりにくい表示も一因です。利用する前に、看板などに大きく表示されている内容だけでなく、出入口付近や精算機付近などの詳細な利用条件にも目を通しましょう。
- ・業界団体では、2014年9月より表示・運用に関するガイドラインを定めています。

竹原市役所 1階消費生活相談室

☎0846-22-6965

月～金曜日 10:00～12:00

13:00～16:00

消費生活
相談窓口

大崎上島町役場 地域経営課 (本庁)

地域振興係 ☎65-3123

奇数月の第1金曜日 10:00～12:00

13:00～15:00

竹原警察署大崎上島分庁舎からのお知らせ

特殊詐欺被害防止

身に覚えのないメール・はがきに注意!!

町内において、「あなたには未払金の滞納があります。」「連絡無き場合、法的手続きに移行します。」等と脅すような内容のメール・はがきを送り付けられています。このようなメール・はがきは、記載された電話番号に掛けさせることで、お金を騙し取ろうとする架空請求詐欺です。

はがきを送り付けた相手は、あなたからの電話を待っています。絶対に電話を掛けることなく、まず警察や家族等に連絡・相談しましょう。また、はがきだけでなく、パンフレットや電話による特殊詐欺未遂事案も、依然として発生していますので、十分注意して被害に遭わないようにしましょう!

通知例

総合消費料金未納分訴訟最終通知書

訴訟番号 そ355

この度御通知致しましたのは、貴方の未納されました総合消費料金について契約会社、ないしは運営会社から民事訴訟として訴状の提出をされました事を御通知致します。以降、下記に設けられた裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。このまま訴訟なき場合には、原告側の請求が全面的に受理され裁判後の処置として給与の差し押さえ及び動産物、不動産物の差し押さえを執

秋の全国交通安全運動が始まります!



★実施期間

9月21日(休)～9月30日(土)まで

★運動の重点

1. 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶

ゆずりあい

そのやさしさも

おもてなし

岡竹原警察署 ☎0846-22-0110

大崎上島分庁舎 ☎0846-62-0110

月	日	曜	行 事 ・ 場 所 ・ 時 間	予防接種
9	1	金		9月1日(金)~30日(土) 日本脳炎1期、2期 9月4日(月)~9日(土) 四種混合1期 三種混合2期(二種混合)
	2	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館 8:00~	
	7	木	こころの健康相談：東野保健福祉センター (受付) 13:30~14:30	
	9	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館 8:00~ 認知症カフェ：オレンジハウス 13:00~15:00	
	10	日	文化協会演芸発表会：大崎上島文化センター ホール神峰	
	11	月	家族のつどい：大崎上島開発総合センター 13:30~15:30	
	13	水	乳幼児相談：大崎上島開発総合センター (受付) 13:50~14:05 思春期ふれあい体験	
	15	金	健康相談：役場木江支所 (受付) 13:30~14:30	
	16	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館 8:00~	
			絵本のよみかたり：情報プラザ・エル 10:30~ 御串山八幡神社秋季大祭：明石 10:30~	
	17	日	古社八幡神社秋季大祭：東野	
	18	月	敬老会	
	20	水	断酒会：東野保健福祉センター 18:30~20:00	
	22	金	認知症カフェ：オレンジハウス 9:30~11:30	
	23	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館 8:00~	
	24	日	中野八幡神社秋季大祭：中野	
	26	火	育児相談：木江保健福祉センター (受付) 10:00~11:00	
	27	水	広島県ナースセンター就業相談：東野保健福祉センター 13:30~15:30	
	28	木	食育講座：ふれあいホール大崎 10:00~11:30	
	30	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館 8:00~	
10	3	火	こころの健康相談：東野保健福祉センター (受付) 13:30~14:30	10月2日(月)~31日(火) 日本脳炎1期、2期 10月2日(月)~7日(土) 四種混合1期 三種混合2期(二種混合)
	5	木	フッ素塗布：東野保健福祉センター (受付) 13:10~13:30	
	8	日	恵美須神社秋祭り：沖浦 町民体育大会：大崎・東野	

休日当番医

9/10(日)
寺元医院 ☎64-2093

9/18(祝・月)
ときや内科 ☎63-0001

9/24(日)
円山医院 ☎64-2062

耳鼻咽喉科診療所

9月の診療日
16日(土)・30日(土)
※今月は、第3土曜日と第5土曜日に変更させていただきます
受付時間
13:00~17:00
診療開始
14:00~
場所
東野保健福祉センター内
☎67-3311

竹原市休日当番医

内科 日曜・祝日 9:00~16:00
竹原市休日診療所 ☎0846-22-7157

外科 日曜・祝日 9:00~18:00
9/3・17・24・10/1
馬場病院 ☎0846-22-2071
9/10・18・23・10/8
安田病院 ☎0846-22-6121

(注) 事前にお電話を!!

9月の納付は…

国民健康保険税 (第3期)
後期高齢者医療保険料 (第3期)
介護保険料 (第3期)

納期限は、10月2日(月)です。

納期限を必ず守りましょう!

口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします。納期限までに納付確認できない場合は、督促状を発送します。

岡住民課 税務係(本庁) ☎65-3114

就業構造基本調査を実施します

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

パソコンやスマートフォンからでも、簡単に回答できます。9月下旬から調査員が調査対象世帯(原田・瀬井の方々)に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。



ご協力をお願いします!



9月生まれの わんぱくちゃん 1歳のHappy Birthday



すがほら 悠乃ちゃん(垂水区)

生まれ！わんぱくちゃん

11月に1歳の誕生日を迎える、町内にお住まいのお子さんの写真をお寄せください。宛先は、住民課人権・広報統計係または各支所窓口係。氏名(ふりがな)・生年月日・住所(地区名)・保護者名・電話番号を明記してください。期限は、10月6日(金)。

〒431-0303 town.osakikamijima.lg.jp
住民課 人権・広報統計係 65-3114



季語に親しむ

神峰俳句クラブ

白桃の紅をうつすら夜の白磁
山頭火歩みし道や蟬の降る
紅芙蓉一と日の栄をどじにけり

川崎 雅子
岡本 花江
越田レイコ

南風俳句会

空に映ゆる花束のごと百日紅
岩礁の鶯秋潮を走らしむ
目葉を垂らす溽暑の口を開け

中崎 裕子
石本 秋翠
藤原千紗子

大崎美浜荘俳句クラブ

早朝の庭に朝顔にほひ立つ
夕照に染まりし庭の沙羅の花
梅雨明けて焼き付くやうな一日なり

井出本加代子
中保 藤枝
中坂サチエ

東野公民館俳句会

朝顔のどこまで伸ぶる空の青
旅の宿見知らぬ人どほたるがり
噴水や平和の鳩の高さまで

新保 和子
杉本 泰子
山本 輝明

マチイロ

広報紙をスマホでも読んでみませんか？無料アプリをダウンロードすることでいつでもどこでも読めます。

ダウンロードは↓から



発行日 2017年9月1日(金)
発行・編集 大崎上島町住民課 人権・広報統計係
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625-1
☎0846-65-3111(代)
HP アドレス <http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>

編集後記

夏祭りの写真を撮るのも今年で三回目。「前年よりも良い写真を」と心がけて臨みましたが、やっぱり写真って難しいです。写真に臨場感を持たせるにはどうしたらいいんだろう…といつも悩みながらカメラを構えています。先日、もっと良い写真を撮りたい！と思いマイ一眼を購入しました。このカメラで日頃から写真をたくさん撮りたいと思います。